

J R 四国労組ニュース

平成29年5月8日（No.20/1）

発行責任者／中濱 斉 編集責任者／幸 大

平成29年3月期決算発表

事業計画を上回る236億円の鉄道運輸収入確保

4期連続の黒字決算ながら 5期ぶりの経常赤字（△20億円）

本部は、4月24日に開催された経営協議会において、「平成29年3月期決算概況」について説明を受けた。

冒頭、会社より「当期におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、景気もゆるやかな回復基調で推移した。このような状況のなか、四国における基幹的公共輸送機関としての役割を果たすべく、安全・安定輸送の確保に全力で取り組むとともに、各事業においてサービス品質の向上と収益の確保、地域社会との積極的な連携に取り組んだ結果4期連続の黒字決算となった。しかしながら、営業損失が4期連続で100億円を超えたこと、経常利益が5期ぶりに赤字となるなど、決して楽観できる状況ではない。」との考え方が示され、その後、概況について説明があった。

【平成29年3月期 個別決算概況】

営業収益では、比較的天候に恵まれ輸送障害が少なかったことや好調なインバウンド、「瀬戸内国際芸術祭2016」の影響もあり、旅客運輸収入は2億円増加の236億円となり、トータルでも前期より2億円増加の289億円となった。

一方、営業費用は、人件費及び動力費が減少したものの、追加的支援措置にかかる修繕費の大幅な増加や各種設備投資に伴う減価償却費が増加したこと等により、17億円増加の409億円となった。

この結果、営業利益は前期から14億円の悪化となる△120億円、営業外損益は、機構貸付金利息など経営安定基金運用収益の大幅な減少があったこと等から前期より11億円減少の99億円となった。

経常利益は前期より26億円減少の△20億円で5期ぶりの経常赤字となった。また、最終利益である当期純利益は、法人税等調整額が減少したこと等により前期より12億円減少の12億円となり、4期連続の黒字決算となった。

平成30年3月期の業績予想としては、営業収益299億円、経常利益△22億円、当期純利益0億円を見込んでいる。

JR四国労組ニュース

平成29年5月8日（No.20/2終）

発行責任者／中濱 斉

編集責任者／幸 大

【個別決算】

比較損益計算書

（単位：億円、単位未満切捨）

科 目	平成27年度 決 算 A	平成28年度 決 算 B	増 減 額 B-A	前 期 比 B/A	主 な 増 減 事 由 等
営 業 収 益	286	289	2	101.0	2期連続の増収
旅客運輸収入	233	236	2	101.2	定期外収入(3.1億) 2期連続の増収
そ の 他 収 入	52	52	0	100.2	
営 業 費	391	409	17	104.5	
人 件 費	162	157	△ 5	96.8	給与(△4.8億)
動 力 費	17	16	△ 1	92.5	軽油価格の下落(△0.9億)
業 務 費	65	66	1	102.7	分譲マンション販売経費(1.6億)
修 繕 費	79	96	16	121.2	鉄道施設修繕(14.0億)
諸 税	10	11	1	110.1	
減 価 償 却 費	56	60	4	108.0	新型特急電車(3.7億)
営 業 利 益	△ 105	△ 120	△ 14	—	
営 業 外 損 益	111	99	△ 11	89.6	
うち経営安定基金運用収益	72	55	△ 16	76.6	機構貸付金利息(△14.1億)
うち機構特別債券受取利息収益	35	35	—	100.0	
経 常 利 益	6	△ 20	△ 26	—	5期ぶりの経常赤字/2期連続の減益
特 別 損 益	31	29	△ 1	95.4	
うち機構からの設備投資助成金	30	37	6	119.7	対象設備投資額の増加(30.9億→37.0億)
税 引 前 当 期 純 利 益	37	9	△ 27	25.4	
法 人 税 等	12	△ 3	△ 15	—	法人税等調整額(△12.3億)、法人税等(△3.4億)
当 期 純 利 益	25	12	△ 12	51.7	4期連続の黒字決算/2期連続の減益

比較貸借対照表

（単位：億円、単位未満切捨）

科 目	平成27年度 期 末 A	平成28年度 期 末 B	増 減 額 B-A	主 な 増 減 事 由 等
流 動 資 産	122	176	53	有価証券(33.0億)、未収金(15.8億)
固 定 資 産	1,277	1,201	△ 75	有価証券(△100.9億)、建設仮勘定(14.1億)、減価償却資産(11.9億)
経 営 安 定 基 金 資 産	2,352	2,373	20	有価証券評価額の増加(20.0億)
機 構 特 別 債 券	1,400	1,400	—	
資 産 合 計	5,152	5,150	△ 1	
流 動 負 債	297	314	17	未払金(26.0億)、工事前受金(△2.8億)
固 定 負 債	503	504	0	長期借入金(37.2億)、退職給付引当金(△18.9億)、繰延税金負債(△15.9億)
機 構 特 別 債 券 の 引 受 け の た め の 借 入 金	1,400	1,400	—	
負 債 合 計	2,200	2,218	18	
純 資 産 合 計	2,952	2,932	△ 20	有価証券評価差額金(△33.0億)、当期純利益(12.9億)
負 債 ・ 純 資 産 合 計	5,152	5,150	△ 1	

平成29年3月期の業績予想

（単位：億円、単位未満切捨）

科 目	平成28年度 決 算 実 績 A	平成29年度 事 業 計 画 B	増 減 額 B-A	主 な 増 減 事 由 等
営 業 収 益	289	299	9	分譲マンション販売
営 業 利 益	△ 120	△ 109	11	
経 常 利 益	△ 20	△ 22	△ 1	
当 期 純 利 益	12	0	△ 12	

以 上